



安全衛生新聞 4月

イタックス中央安全衛生委員会

発行日

2023年4月1日

働く上で知ってほしい、労災について

～労働災害とは、労働者が労務に従事したことによって被った「負傷」「疾病」「死亡」などです～

3月の業務中・通勤退勤時の労災件数

- ◇ 死亡 **0件**
- ◇ 傷病程度休業4日以上 **3件**
- ◇ 傷病程度休業4日未満 **1件**

業務中や通勤中に事故が発生したら、なるべく病院の受診前に責任者や担当者へ連絡をして、一緒に病院へ行きましょう！
その後の対応が確認できてお互いに安心です！

事故の状況を早急に確認して対策する必要があるため、**管理者への連絡は迅速**をお願いします！

思わぬところでの労災も発生しています。決められたルールを普段から守り、できる予防策を確実に実行しましょう！
時間にゆとりを持ち、交通事故にも気を付けましょう(*^^*)

SDGsを考えよう

【イタックスのSDGsへの取り組み】



イタックス株式会社は、3月に「鹿児島県SDGs登録制度」の第1回登録事業者として認定されました。鹿児島県SDGs登録制度とは、SDGsに積極的に取り組む企業等を登録し、広く情報発信をすることで更なる取り組みの促進と自発的な取り組みの拡大を目的とした制度です。

そこで今回は、イタックスが行っているSDGsへの取り組みを紹介します！

- ◇ 自社工場内に浄化槽を設置し排水を浄化、さらにその水を再利用している
- ◆ 本来は廃棄する製品を原料化し、その後製品として再生利用している
- ◇ 年齢・性別・国籍・人種に関わらず多様な雇用を行っている
- ◆ 子育て世代のワークライフバランスを考慮した休暇取得等を可能としている
- ◇ 積極的な障害者雇用や、受入れに有用な講座にて知識の習得等の工夫
- ◆ 健康診断・予防接種の実施や、産業医と連携した健康推進への活動

…などといった取り組みを行っています！今後もご協力お願いします(*^^*)



KAGOSHIMA
SDGs

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称であり、2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際社会共通の目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。



健康診断、受けただけで満足していませんか？

社内でも実施している健康診断。毎年受診はしているけれど、「結果を流し見している」「再検査となっているけど行っていない」さらに「そもそも結果を開封していない…」なんて方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

確かに健診結果はたくさん項目があって、見ても難しいしなあ…と考えてしまいますよね。ですが、健診は結果を活かしてこそ価値が上がります。まずはパッと見て分かりやすく表示されている『判定区分』を知り、自身の健康状態への理解を深めましょう！

A 異常なし	B 軽度異常	C 要再検査・生活改善	D 要精密検査・治療	E 治療中
今回の検査では、異常は認められませんでした。	軽度の異常が見られましたが、特に問題となるものではありません。	病気へと進行する可能性があるため、生活習慣の改善をしながら経過を見ましょう。再検査の指示があれば受診を。	精密検査や治療が必要な段階です。迅速に病院へ行ってください。	現在、治療中
安心ゾーン	要注意ゾーン	医療機関受診ゾーン	治療中	

判定区分に異常がなくても、昨年の自分の数値と比較することも大切です。例えば、判定区分はAだとしても、昨年と比較して体重が10kg増加していれば、何か健康面に変化が起こっている可能性が大いにあります。
病気の予防や早期発見のために、再検査や治療が必要という判定を受けた場合は必ず医師に相談をしましょう！
また、毎年健診を受けて1年前の数値と比較したり、経年変化を確認するようにしましょう！

今日は何の日？

4月12日は『国際盲導犬の日』

広く一般に盲導犬について理解してもらうことを目的として、国際盲導犬連盟が毎年4月の最終水曜日に制定しました。

皆さんはお仕事中的盲導犬と出会ったことがありますか？盲導犬に出会ったときは、お仕事の邪魔にならないよう、声を掛けたり食べ物をあげたりせずに優しく見守りましょう！

盲導犬ユーザーさんが困っている様子でしたら、直接ユーザーさんへ声掛けをしてお手伝いを。盲導犬は法律上、盲導犬ユーザーの身体の一部として認められていますので、ユーザーさんが利用できる場所は盲導犬も一緒にいられます。入店拒否や乗車拒否の場面に遭遇したら利用できる旨を周囲に説明できると良いですね(*^^*)

筆者のひとりごと

「つるつるよりツルツルの方がツルツル」

日本語は世界でも有数の難しい言語と言われてますよね。文章の構成もさることながら、漢字・ひらがな・カタカナが入り混じり、ふわふわやピカピカなどいったオノマトペも他言語に比べてとても多い日本語。

私はそんな繊細な表現に長けた日本語が、難しくもありつつ大好きだったりします。

『ぼかぼか』と聞けば、不思議と暖かな陽気を想像する人が多いのではないのでしょうか。

雨の降る音だけでも『ぼつぼつ』『ぱらぱら』『しとしと』『サーサー』『ザーザー』etc…どんな雨が降っているのか、なんとなく頭に浮かびあがるので面白いですよね。

そういえば、イギリス人の知人からは「日本人は声も高いし、可愛い音を繰り返す言葉を多く使うから、日本語は妖精の言語みたいだ」と言われたことがあります。

……ところで、『がびーん』って何のどういう音なんです？

発行/鹿児島安全衛生委員会メンバー
＼楽しく活動しています！／

お知らせ

電話やメール、面談でメンタルヘルスの相談を受け付けています。

お仕事でお悩みの事などあれば、イタックスの相談メールか相談電話にご連絡ください！24時間受付OKです。

返信は時間帯や曜日により翌日以降になる可能性もあります。

✉ soudan@itaxweb.co.jp

☎ 0120-10-2430 (社員番号必須)

担当者以外には分かりませんのでご安心ください！
ご質問等は、中央安全衛生委員会までご連絡ください (099-210-2430)

